

もっと住みたい みんなの飯能へ

所属：ネクストはんのう

飯能市議会議員

関田 なおこ

日頃より、関田なおこの活動に対しご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。学びとなる皆様からの一言一言を市政に取り入れ、よりよい飯能市へと前進するよう努めてまいります。2025年は今すぐやるべきこと、中長期的に取り組むことを見極め、さらに素敵な飯能にしていきます。



関田なおこの  
HPはこちら

## これからの飯能市の課題

昨今、移住支援や区画整理など、市のまちづくり施策の効果で若い方の移住が進んでいます。また、地域を盛り上げる機運が高まり、各地で地域住民主体の新たなイベントが開催されるなど、市民同士のつながりを感じました。しかし、まだまだ課題はたくさんあります。

### 子育て&学校教育

- 市街地では学童クラブが不足しています。保護者の働き方の分析をし、放課後の居場所の選択肢を増やすことが必要です。
- 小・中学校の教育現場では様々な事が求められており、質の高い教育を実現させる為に教員不足の解消など抜本的な改革が求められます。

### ライフラインの水道&下水道

- 水道施設や配管の老朽化による更新に加え、新たに下水道を敷設する地域も多く残っています。「命の水」の源でもある森林の涵養機能の保全も含め、計画的な対応が必要です。

### 公共施設などの施設維持

- 施設維持には多くの財源が必要です。人口減少の中、飯能市を維持するには人口にあった大きさや適切な配置を考える必要があります。

### 高齢者の医療・介護

- 2025年には後期高齢者の占める人口割合がピークに達し、医療・介護の問題が顕著になることが想定されています。



## ＼ 1 関田独自のアクション ／

### 1-1：こどもの居場所

こどもの心の成長こそが、これからの飯能市をより明るくしてくれると考えます。素直なこどもの心に幸せをたくさん注いで、途中少しのつまずきがあったとしても、困難に負けない柔軟な心を持った大人になって欲しいと願い、6年ほど、**こどもの居場所づくりに取り組んでいます**。市の主導で市内団体の交流会を開催したり、様々な事情を持ったこどもの居場所を開設したりと、ここ数年で理解が深まったと感じています。また、私の活動を知ってくださり、飯能ロータリークラブ様と飯能地区校正保護女性会様で、**こどもの現状や居場所の必要性についての講演**をさせていただきました。

### 1-2：会派・ネクストはんのう

市議会では**武田一宏議員**と会派「ネクストはんのう」を組み、「飯能市の今がわかる展示会」と称した**意見交換会**を精力的に開催しています。お互い得意とする分野が違うので**とても良い相乗効果**となっています。

### 1-3：一般質問

多岐にわたり課題を挙げております。特に**持続可能なまちづくり**、そして、その為に**若手職員の育成と活躍が必要**と考え、毎議会真摯に取り組んでいます。

#### PHOTO：いきいき原市場りまつりにて



## ＼ 2 市議会でのアクション ／

### 2-1：所管事務調査が始まりました

議会運営委員会の副委員長を、常任委員会では生活福祉委員長を務めております。本年より議会運営委員会で話し合いを重ね「**常任委員会所管事務調査**」が始まりました。所管事務調査とは**行政における課題の改善、解決**を目指し委員会独自で調査・研究等を行い**政策提言や政策提案機能の向上**を図るものです。

### 2-2：今年のテーマ

①「**ひきこもり相談・支援体制の整備**」、②「**小児科・産婦人科オンライン相談の体制づくり**」としました。先進地視察では、①は岡山県岡谷市と総社市、②は横瀬町へ伺いました。**正副委員長を中心に政策提言書を取りまとめ、3月議会までに市長へ提出**させていただきます。**ご意見がございましたら、関田までお声を寄せてくだされば幸いです。**

## 【保育士さんを大募集】

生活福祉委員会では2025年問題を迎える超高齢化社会、子育て、自治会組織についてなど、生活に密着した議案を審査しています。この分野に限った事ではありませんが、**働き手不足は大きな問題**です。**12月の委員会では保育士不足が話題**にあがりました。「広報はんのう」にも求人募集が掲載されました。私も**保育所なしでは今ここにはいられなかった**でしょう。1人でも多くの方が飯能市の保育に携わってくださることを願ってやみません。

原市場中学校（母校です）と原市場福祉センターで開催される、**地域の力が集結したイベント**です。今年は原市場小唄の会の皆さんと「原市場小唄」**「奥武蔵別天地音頭**」を踊らせていただきました。